社長	指導責任者
佐澤	佐澤

初任運転者指導記録

運転者名	[redacted]	入社日	2025年 2月 21日

	指導内容	実施日時	指導者
1)	事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ① 道路運送法その他の法令に基づき運転者が遵守すべき事項及び交通ルール、運行指示書の遵守 ② 事業用自動車を安全に運転するための基本的な心構え	2025 年 2 月 23 日 8 :00 ～ 10:00 (2)H	佐澤
2)	事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ① 事業用自動車の基本的な構造及び装置の概要 ② 車高、視野、死角及び内輪差等の他の車両との差異 ③ 日常点検の方法	2025 年 2 月 23 日 10 :00 ～ 12:00 (2)H	佐澤
3)	運行の安全及び旅客の安全を確保するため留意すべき事項 ① バス運転者が守るべき法令遵守等の理解 ② 義務を果たさない場合の乗務員・会社への行政処分 ③ シートベルトの着用の徹底	2025年 2月 23日 12 :00 ～ 14:00 (1)H	佐澤
4)	危険の予測及び回避 ① 道路、交通及び旅客の状況の中に含まれる交通事故につながるおそれのある主な危険 ② それを回避するための運転方法等、制動装置の急な操作の方法	2025 年 2 月 23 日 14 :00 ～ 16 :00 (2)H	佐澤
5)	安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法 ① 装置を備えるバスの適切な運転方法 ② 運転支援装置の性能及び留意点 ③ 安全性の向上を図るための装置に係る事故事例	2025 年 2 月 24 日 8 :00 ～ 10:00 (2)H	佐澤
6)	ドラレコの記録を利用した運転特性の把握と是正 ① 7)の実技実施時のドラレコ記録による自身の運転特性の把握および是正	2025 年 2 月 23 日 16 :00 ～ 17:00 (1)H	佐澤
7)	安全運転の実技 ① 実際に運行する可能性のある経路(高速道路・坂道・隘路・市街地等)において、道路・交通及び旅客の状況並びに時間帯を踏まえ、運転者が実際に運転する事業用自動車と同一の車種区分の自動車を運転させ、安全な運転方法を添乗により指導 【記録は別紙】		

※ 当該旅客自動車運送事業者において初めて当該事業の事業用自動車の運転者に選任される前に実施する
※ 1)～5)までについて合計6時間以上、1)～6)までについて合計10時間以上実施する
※ 7)については合計20時間以上実施し、指導内容は別紙に記載する

実施した時間	1～6 座学実施時間	7 実技実施時間	1～7 合計時間	当該教育実施の結果、乗務を許可する車種区分
	(10)H	(20)H	(30)H	(大型) 中型 小型

上記、初任運転者指導を全て受けました。

令和 平成 7年 2 月 26 日 (署名) [redacted]

初任運転者指導記録（総括）

運転者名	[redacted]	入社日	2025年 2月 21日

指導者記載欄

運転者の優れていると感じた事項

アクセル、ブレーキ操作がスムーズで乗っている人に対して
安心安全を感じられる運転で良いと思う。
今後も続けて欲しいです。

運転者が今後注意すべきと感じた事項

車間距離を少しだけ多く保つと、
後方からの追突に対応しやすいです。

総括

全体的に問題なく安全運転で良いと思います。
今後も安全第一で運行をお願いします。

初任運転者記載欄

教育を修了した時点での感想、今後の抱負など

教育を受けて気の引き締まる思いでした。

今後もより一層、安全運転に心がけて
いきたいと思います。

※ 初任教育の全行程修了時に指導者・初任運転者が其々記載する

初任運転者指導記録（実技）

運転者名	[redacted]	入社日	2025年 2月 21日

	点検方法、非常口、車庫内の後退訓練、洗車手順、死角の確認	実施日時	指導者
安全運転の実技 1日目	訓練経路	日南～串間～鹿屋～垂水～国分～都城～綾～宮崎～日南（山道でのアクセル、ブレーキの訓練）	2025年 2月21日 8:30～17:20 （9）H	佐澤
	受講者意見	初めて乗る車両でなれない事があったけど、すごく勉強になりました。	実技に使用した車両：1015	車種区分：小型
	添乗指導者意見	排気ブレーキの使い方も問題なく、市街地でもスムーズな運転で良かったです。		

	主な道路、交通及び旅客の状況における安全な運転方法	実施日時	指導者
安全運転の実技 2日目	訓練経路	日南～小林～日南（高速道路研修）大型 日南市内、小型（市街地研修） 日南～220号線～青島～220号線～日南　大型	2025年 2月22日 8:00～17:00 （9）H	本田 加藤
	受講者意見	落ちついて運転できたと思います。	実技に使用した車両：1006 1023 1011	車種区分：大型、小型
	添乗指導者意見	高速道路でも加速減速もスムーズで問題はない。清三 クラッチ操作もなめらかで、運転には問題ない　清太 スピードを出さない様にカーブでもしっかりと減速できて良かった　加藤		

	実際の行程に沿った実技	実施日時	指導者
安全運転の実技 3日目	訓練経路	日南～串間～日南 国道220号　広域農道	2025年 2月24日 9:30～16:38 （7）H	中村
	受講者意見	地域の道を教えてもらい、今後に役立てたいです。	実技に使用した車両：1022	車種区分：中型
	添乗指導者意見	車両の特徴をしっかりと理解していて、加速、減速のタイミングはとても良かったと思います。		

	実際の行程に沿った実技	実施日時	指導者
安全運転の実技 4日目	訓練経路	日南～高岡～西都～都農～宮崎～日南 県道28号　県28号　県312　国10号　220号	2025年 2月25日 8:00～13:00 （4）H	佐澤
	受講者意見	指示、確認をする事の大事さを学びました	実技に使用した車両：1001	車種区分：小型
	添乗指導者意見	車間距離もしっかりと保っていて、安全に運行ができる。スピードを出さない運転で良いです。		

貸切バス（初任者・準初任者）特別指導記録簿

営業所名	大清観光バス（本社営業所）	運行管理者	佐澤 利樹 (佐澤)
実施年月日	2025 年 2 月 25 日	指導時間	座学 時間 実技 4 時間
実施場所	小型 （経路は下記）	指導講師	佐澤 利樹

【初任運転者指導項目】選任する前に全項目実施する。

☐ 座 学 （①から⑥合計10時間以上）　☐ 実技指導（20時間以上）

☐ ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)

☐ ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法

☐ ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（ｼｰﾄﾍﾞﾙﾄの着用徹底等）

☐ ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する**同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導**)

☐ ⑤ ASV車両の適切な運転方法

☐ ⑥ ⑦で実施したﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰ**の記録を利用した**運転特性の把握と是正

☑ ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の**車両を運転させ、添乗により指導**）※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】☐ 上記①から⑦のうち、④(制動装置の急操作方法に限る)、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

【実施した具体的な指導内容】

日南 ～ 高岡 ～ 西都 ～ 都農 ～ 宮崎 ～ 日南
県28号　県24号　県312　国10号線　国220号

小型のエンジンの運転方法や、ブレーキ操作

周囲の状況の確認を、しっかりと弱。

災害時の連絡方法の確認

【配布資料】

・

・

・

※1 使用したテキスト、資料、ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録等を添付すること。ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録は3年間保存

2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、**乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付**

3 指導実施後、ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
[redacted]							

貸切バス（初任者・準初任者）特別指導記録簿

営業所名	大清観光バス（本社営業所）	運行管理者	佐野 利樹 (籠)
実施年月日	2025 年 2 月 24 日	指導時間	座学 時間 実技 4 時間
実施場所	中型バス (経路は下記)	指導講師	中村 康浩

【初任運転者指導項目】選任する前に全項目実施する。

☐ 座 学 （①から⑥合計10時間以上） ☑ 実技指導（20時間以上）

☑ ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)

☑ ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法

☑ ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（ｼｰﾄﾍﾞﾙﾄの着用徹底等）

☐ ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する**同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導**)

☐ ⑤ ASV車両の適切な運転方法

☑ ⑥ ⑦で実施した**ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録を利用した**運転特性の把握と是正

☑ ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の**車両を運転させ、添乗により指導**）※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】☐ 上記①から⑦のうち、④(制動装置の急操作方法に限る)、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

【実施した具体的な指導内容】

日南 ～ 串間 ～ 日南
国道 220号線　広域農道

中型での坂道の運転、操作、一般道での運転する。
日常点検を確実に行う。
道路が悪い道でのスピードをゆるめて、お客様への負担をなくす。

【配布資料】

・
・
・

※1 使用したテキスト、資料、ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録等を添付すること。ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録は3年間保存
2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、**乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付**
3 指導実施後、ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
[redacted]							

貸切バス（初任者・準初任者）特別指導記録簿

営業所名	大清観光バス（本社営業所）	運行管理者	本田 清三 印
実施年月日	2025 年 2 月 22 日	指導時間	座学 時間 実技 6 時間
実施場所	大型、小型で研修 （経路は下記）	指導講師	本田 清三 本田 清大 加藤 乾文

【初任運転者指導項目】選任する前に全項目実施する。

☐ 座 学 （①から⑥合計10時間以上） ☑ 実技指導（20時間以上）

☐ ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)

☐ ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法

☐ ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（ｼｰﾄﾍﾞﾙﾄの着用徹底等）

☑ ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する**同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導**)

☑ ⑤ ASV車両の適切な運転方法

☐ ⑥ ⑦で実施した**ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録を利用した**運転特性の把握と是正

☑ ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の**車両を運転させ、添乗により指導**）※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】☐ 上記①から⑦のうち、④(制動装置の急操作方法に限る)、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

【実施した具体的な指導内容】

本田清三

日南 ～ 東郷IC ～ 山元DIC ～ 山元DIC ～ 東郷IC ～ 日南

高速道路を利用して、ASV車両の適切な運転の研修

本田 清大

日南市内の主な道路

入社してから、特に運転が多くなる道路での研修、

(葬祭場のルート等)の確認

加藤 乾文

大型バスでの一般道の研修

日南 ～ 青島 ～ 日南

【配布資料】

・

・

・

※1 使用したテキスト、資料、ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録等を添付すること。ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録は３年間保存

2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、**乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付**

3 指導実施後、ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
[redacted]							

貸切バス（初任者・準初任者）特別指導記録簿

営業所名	大清観光バス（本社営業所）	運行管理者	佐澤 利樹
実施年月日	2025 年 2 月 21 日	指導時間	座学 時間 実技 8.5 時間
実施場所	小型バスでの実技 15号車（経路は下記）	指導講師	佐澤 利樹

【初任運転者指導項目】選任する前に全項目実施する。

☐ 座 学 （①から⑥合計10時間以上）　☑ 実技指導（20時間以上）

☐ ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)

☐ ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法

☐ ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（ｼｰﾄﾍﾞﾙﾄの着用徹底等）

☐ ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する**同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導**)

☐ ⑤ ASV車両の適切な運転方法

☐ ⑥ ⑦で実施したﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰ**の記録を利用した**運転特性の把握と是正

☑ ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の**車両を運転させ、添乗により指導**）※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】☐ 上記①から⑦のうち、④(制動装置の急操作方法に限る)、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

【実施した具体的な指導内容】

日南～串間～鹿屋～垂水～国分～都城～綾～宮崎～日南
広域農道　国道220号　国道220号　国道220号　国道10号　国道10号　県175号　国道220号

上り坂、下り坂でのアクセル、ブレーキの操作確認（特に排気ブレーキ）

都城、宮崎市内の市街地での運転で、宮崎市内は、交通量の多くなる時間帯を踏まえて、運転をする。

点検方法、非常口、洗車手順を確認

死角になる場所の確認

【配布資料】

・

・

・

※1 使用したテキスト、資料、ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録等を添付すること。ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録は3年間保存

2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、**乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付**

3 指導実施後、ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
[redacted]							